

2020年5月29日

## 新しい生活様式に対応するための支援として、RICOH THETA を見守りカメラ化する「RICOH360 - かんたん見守りサービス」の無償提供を開始

株式会社リコー（社長執行役員：山下 良則）は、新型コロナウイルスの感染拡大を予防する新しい生活様式に対応するための支援として、360° の全天球画像カメラ「RICOH THETA」を活用した見守りサービス「RICOH360 - かんたん見守りサービス」を、本日から 2020 年 12 月 31 日まで無償で提供いたします。

本サービスは、自宅内や職場などの離れた場所から、在宅中のお子様などご家庭の様子や、事務所・店舗の様子を確認を手軽に始めることができる一般ユーザー向けのサービス\*1 です。1 分おきにインターバル撮影された 360° の画像を、クラウドサーバーで記録して専用サイトから閲覧する方式で、本サービスのヒートマップ機能\*2 を使うことにより、簡易的に密集状況を把握することも可能です。



システム概要図

専用のプラグインを RICOH THETA 本体\*3 にインストールすることで、お持ちの RICOH THETA を見守りカメラとしてご利用いただけます。RICOH THETA 内のプラグインプログラムが、インターバル撮影、および専用サイトへの画像アップロードの処理を行います。撮影時間帯の設定や、人物部分を自動でぼかす機能の設定も可能です。なお、見守りカメラとして使わない間は、通常の 360° カメラとしてご利用いただけます。

なお、本サービスは、法人向けに提供している RICOH THETA 行動分析サービス「RICOH360 - Analysis」の仕組みを活用しており、セキュリティ面においても十分に配慮した画像管理が行われます。

インターバル撮影された画像は、あらかじめ RICOH THETA 本体と紐付けたアカウントからのみアクセスが可能です。撮影された画像も RICOH THETA 本体には残らない仕組みとなっています。

- \*1 本サービスは、ご家庭の見守りを行うことを主な用途としています。それ以外の目的・用途でのご利用に関しては、利用者の責任において行われるものとします。
- \*2 ぼかし設定が ON のときのみ、ヒートマップ機能を利用できます。
- \*3 対応機種は、「RICOH THETA V」および「RICOH THETA Z1」です。RICOH THETA 本体およびエクステンションアダプターとカメラ用の台座はご自身で用意いただく必要があります。

サービスへのお申し込みや詳細につきましては、以下のページをご参照ください。

<https://360analysis.ricoh/monitoring/>

※このニュースリリースに記載されている会社名、製品名、サービス名、ロゴ等は各社の商標または登録商標です。

---

## ｜ リコーグループについて ｜

リコーグループは、オフィス向け画像機器を中心とした製品とサービス・ソリューション、プロダクションプリンティング、産業用製品、デジタルカメラなどを世界約200の国と地域で提供しています。(2020年3月期リコーグループ連結売上は2兆85億円)。

創業以来80年以上にわたり、高い技術力、際立った顧客サービスの提供と、持続可能な社会にむけて積極的な取り組みを行っています。

[EMPOWERING DIGITAL WORKPLACES](#) - 人々の“はたらく“をよりスマートに。リコーグループは、さまざまなワークプレイスの変革をテクノロジーとサービスのイノベーションでお客様とともに実現します。

詳しい情報は、こちらをご覧ください。 <https://jp.ricoh.com/>